

標 題 : Mediterranean Diet and Prostate Cancer Risk and Mortality in the Health Professionals Follow-up Study
「医療従事者追跡研究」における地中海食事と前立腺癌のリスクおよび死亡率

著 者 : S. A. Kenfield, et al. (米国 サンフランシスコ
カリフォルニア大学 泌尿器科)

掲 載 誌 : Eur. Urology 65: 887-894 (2014)

要 旨 :

背 景 : 前立腺癌の死亡率は、北欧と比較して地中海諸国で低い。

地中海食事の特定成分が前立腺癌のリスクに関連すると思われるけれども、進行性または致命的な前立腺癌の発症リスクまたは非転移性前立腺癌と診断された男性の間での疾患進行について、伝統的な地中海食事パターンを評価した研究は少ない。

目 的 : 伝統的な地中海食事パターンが、進行性または致命的な前立腺癌の発症リスクおよび前立腺癌の男性における前立腺癌の死亡率および総死亡率と関連するかを判定すること。

計画、設定、および参加者 : 1986 から 2010 年まで追跡した「医療従事者追跡研究」で我々は 47,867 人の男性を追跡した。

非転移性前立腺癌と診断された男性 4538 人による症例だけの解析を、診断から致命的な転帰または 2010 年 1 月まで続けた。

転帰の測定および統計的解析 : 伝統的および別の地中海食事スコアを前立腺癌の転帰(進行性および致命的な疾患)との関連で検討するために、我々は Cox 比例ハザードモデルを使用した。

症例だけの生存解析で、診断後の地中海食事と致命的(転移または死亡)および致死性の前立腺癌のリスクそして総死亡率を、非転移性疾患と診断された男性の間で検討した。

結果および限界 : 1986 から 2010 年の間に、6220 件の前立腺癌の症例が確認された。

地中海食事は進行性または致命的な前立腺癌のリスクと関連しなかった。

症例だけの解析で、診断後の地中海食事と致命的または致死性の前立腺癌のリスクとの間に関連はなかった。

しかし、前立腺癌の診断後に地中海食事の順守が強い男性の間で、総死亡率のリスクが 22%低かった (ハザード比 : 0.78、95%信頼区間 0.67-0.90、 $P_{\text{動向}}=0.007$) 。

我々は、別のスコアでも同様な関連を見出した。

結 論： 高い地中海食事スコアは、進行性の前立腺癌のリスクとも疾患進行とも関連しなかった。

非転移性前立腺癌の診断後の地中海食事の強い順守は、低い総死亡率と関連した。

キーワード： 前立腺癌、リスク、死亡率、地中海食事、疫 学
